



なぎさ

小松市立安宅小学校 学校だより

NO.14

令和3年11月11日

校長 広見 理恵

授業参観・学校保健委員会・学校説明会にご参加ありがとうございます



先日はお忙しい中、授業参観・学校保健委員会・学校説明会にお集まりいただき、ありがとうございました。コロナが落ち着いている状況の中だからこそ、こうして参観日を開催できたことを本当に嬉しく思います。

半年ぶりで参観していただいた子どもたちの様子、いかがでしたか？（特に一年生は朝から「校長先生、あのね、今日お母さんが来るんだよ」「校長先生、ぼくのお母さんとお話してね」など、かわいい話をたくさん聞かせてくれました。）授業参観では、本校が重点的に取り組んでいる道徳科の授業や他教科の授業の様子、中にはタブレットを活用した授業を見ていただいたクラスもあったかと思えます。タブレットはあくまで学習の手段であって、効果的に活用しながら、学びの基本となる「読む・書く・話す・聞く・考える」力をつけていくことが大事だと考えています。ご参観、ありがとうございました。



学校保健委員会では、「メディアと睡眠」をテーマに行いました。

- ① 児童 保健委員会による発表
- ② PTA 厚生委員会による発表
- ③ 上級睡眠健康指導師 國井 修氏による講演

の内容で、3～6年児童と保護者の皆様と共に、「メディアと睡眠」について、しっかりと考えることができました。児童保健委員会の発表は堂々としたわかりやすい発表でした。PTA 厚生委員会の発表は、アンケートをもとに、メディアに関する実際の児童の行動と親の意識のズレが明確になった内容で、ドキッとした保護者の皆様もいらっしゃったのではないかと思います。國井先生の講演も、楽しみながら睡眠の大切さについて学べた講演でした。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

また、その後の学校説明会では、保護者の皆様にお伝えしたいこととして

- ①現在の児童の状況（学力調査・授業の様子・学校行事について）
 - ②基本的な生活習慣（睡眠時間・朝ごはん）
 - ③メディア使用（家庭でのルールをぜひ）
 - ④ヘルメットの着用
 - ⑤PTA 委員会・役員数の見直し
 - ⑥コドモンについて
- などお伝えさせていただきました。

特に③のメディアについては、今回の学校保健委員会でもテーマとして取り上げましたが、安宅小・中での最大の課題といってもいい状況です。タブレットはあくまで人生を豊かに過ごす手段として活用すべきものです。メディアに、大事な子どもたちの人生が支配されることのないよう、自分でコントロールできる心＝「自律心」「自制心」を、学校・家庭で協力して育てていきましょう。



授業参観



4年1組の道徳の授業です。たくさんの手が挙がり、活発な意見交換が行われていました



タブレットを使った二年二組の授業の様子です。保護者の皆さんにも参加いただきました。

みどりの募金に7461円の寄付をいただきました。ありがとうございました。



PTA 厚生委員長の挨拶と、國井氏による講演の様子です。



児童・保健委員会の発表です。練習の成果を発揮し、堂々と発表することができました。

学校保健委員会

持久走大会



3年

11月1・2日、晴天の下、持久走大会が開かれました。3～6年生は松林コースで、1・2年生は運動場で、自分の記録に挑戦しました。

安宅の松林を走る子どもたちを見るのは十数年ぶり、何年経とうと、自分のベストを尽くそうとする子どもたちの懸命な姿には心動かされますね。(私事で恐縮ですが、松林に自分の名前がついた木が2本と、教え子の名前の札をいくつも発見し、懐かしかったです)



4年



2年

がんばるぞー！オー！



6年



5年

友達の声援を受けて走ります